

2020年5月26日

当院で発症時刻不明の脳梗塞の治療を受けた患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」と希望される場合には、ご遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合、対応表が廃棄された場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】 2019年3月～2020年3月の間に、発症時刻不明の脳梗塞で当院に入院し血栓溶解療法を受けた方

【研究課題名】 発症時刻不明脳梗塞に対する静注血栓溶解療法の多施設共同観察研究

【研究代表者】 国立循環器病研究センター 脳血管内科 部長 古賀 政利

当病院研究責任者 藤田医科大学脳卒中科 教授 中原一郎

【研究の目的】 発症時刻不明脳梗塞に対する血栓溶解療法の治療効果を調査するため

【利用する診療情報】

性、年齢、身長、体重、発症時間タイプ、最終健常確認時刻、発見時刻、来院時刻、アルテプラーゼ投与時刻、危険因子・合併症、発症前内服薬、治療前神経学的重症度、治療前バイタルサイン、血液・尿検査（肝機能、腎機能、糖代謝、脂質代謝、尿酸、炎症所見、凝固機能、心機能）、治療前降圧剤使用、アルテプラーゼ投与中止の有無と理由、抗血栓療法、機械的血栓回収療法併用の有無
頭部MRI所見、治療開始24時間後神経学的重症度、機能転帰、治療開始24-36時間以内の症候性頭蓋内出血、脳梗塞病型、発症48時間以内の神経学的増悪、治療開始7日後神経学的重症度、機能転帰、退院時処方、発症90日以内・180日以内の死亡、死因、発症90日後・180日後の機能転帰、発症後脳卒中発症、発症後合併症

【外部機関との研究データの授受】

上記の診療記録情報を提供して、共同で研究を進めます。

【研究期間】 研究認可日より2022年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 藤田医科大学 脳卒中科 担当医師 松本 省二
電話 0562-93-9759(脳卒中科医局)